

2011年12月1日(木)

報道関係者各位

笹川平和財団(SPF)

公開シンポジウム
「ヨーロッパ債務危機と中国の対応」

SPF・笹川日中友好基金は、中国国際友好連絡会との協力に基づき、財政部、社会科学院、銀行業監督管理委員会など中国政府の中堅幹部や研究機関の専門家からなる訪日団を招へいし、深刻化しつつあるヨーロッパ債務危機と中国の対応に関するシンポジウムを開催いたします。

日時：2011年12月6日(火) 14:30-17:00

場所：日本財団ビル 2F 大会議室（東京都港区赤坂 1-2-2）

地図→ <http://www.spf.org/profile/access.html>

参加無料・要予約（日本語-中国語同時通訳つき）

主催：笹川平和財団・中国国際友好連絡会

17:20 より 歓迎レセプション

お申込み：下記のウェブサイトよりお申込みください。

http://www.spf.org/news/article_7422.html

ヨーロッパを震源とする債務危機のなか、シンポジウムには国際経済や金融の第一線でご活躍の行政官、専門家の皆様にご登壇願ひ、世界の経済金融情勢と中国の対策についてご見解を述べていただき、ご来場の皆様と意見交換を行う予定です。（詳細は別添をご参照ください。）多くの皆様のご参加をお待ちしております。

中国側主要参加者：

常 軍紅（女性）	財政部対外財政経済交流弁公室副主任
張 宇燕	社会科学院世界政治経済研究所所長
周 応華	農業部計画局副局長
龔 明華	中国銀行業監督管理委員会研究局副局長
代 鵬	国家輸出入銀行経済研究部部長
劉 錦明	国家発展改革委員会外国経済研究所所長補佐
王 清賢	中国共産党中央組織部第一局調査研究員
伍 利娜（女性）	北京大学光華管理学院副教授
孫 大海	財政部対外財政経済交流弁公室研究員

※敬称略

お問い合わせ： 笹川日中友好基金（担当：于・小林）
TEL:03-6229-5454 FAX:03-6229-5473

公開シンポジウム
「ヨーロッパ債務危機と中国の対応」

別添

プログラム

14:00-	開場
14:30-14:40	シンポジウム開会式
14:40-15:10	「世界経済をどう見るか—中国の視点から—」 張 宇燕 (中国社会科学院世界政治経済研究所所長)
15:10-15:40	「世界の金融情勢と中国の対策」 龔 明華 (中国銀行業監督管理委員会研究局副局長)
15:40-15:50	休憩
15:50-16:10	コメント 滝田 洋一 (日本経済新聞社編集委員)
16:10-16:30	コメント 関 志雄 (野村資本市場研究所シニアフェロー)
16:30-17:00	質疑応答
17:00	閉会
17:20-	レセプション

登壇者略歴

張 宇燕

1983年 北京大学経済学部卒業。1991年 中国社会科学院大学院在学博士課程卒、経済学博士。1986年より中国社会科学院世界政治経済研究所勤務。1992年～1993年 メーランド大学経済学部訪問学者。1997年～1999年 中国駐ニューヨーク総領事館領事。2001年 中国社会科学院アメリカ研究所副所長、同大学院教授。2002年 中国社会科学院アジア太平洋研究所副所長、2007年同所長。2009年 中国社会科学院世界政治経済研究所所長、今日に至る。

龔 明華

桜美林大学大学院博士課程卒業、経済学博士。中国人民大学経済学部准教授、教授を経て、2005年より中国銀行業監督管理委員会研究局調査研究員。現在同委員会研究局副局長。

滝田 洋一

1981年慶應義塾大学大学院修士課程（法学研究科）修了。同年日本経済新聞社入社。現在、論説副委員長。2008年度ボーン上田国際記者賞受賞。＜主な著書＞『世界経済のオセロゲーム』『世界金融危機 開いたパンドラ』『通貨を読む』『日米通貨交渉 20年目の真実』など。

関 志雄

1979年香港中文大学経済学科卒、1986年東京大学大学院経済学研究科博士課程修了。1996年東京大学経済学博士。

1986年香港上海銀行入社、1987年野村総合研究所入社、2001年経済産業研究所上席研究員、2004年野村資本市場研究所シニアフェロー。＜主な著書＞『チャイナズナンバーワン』『中国を動かす経済学者たち』『中国経済のジレンマ』『共存共栄の日中経済』など。